

令和8年1月6日

令和7年度市民活動リーダー養成講座「ICTで社会とのコミュカ 磨いてみませんか？」の参加者を募集します

ICTを通して団体の活動をより広く知ってもらうためには、その「伝え方」を工夫することが大切です。ICTを活用してみたけど上手くいかなかった失敗事例をピックアップし、成功例との違いや工夫すべきポイントなどについて、講師の戸井健吾氏とともに考える講座を開催します。

1 日 時

令和8年2月28日(土)14時～16時

2 場 所

岡山市勤労者福祉センター(北区春日町)

3 内 容

今回の講座のテーマは、「ICTで社会とのコミュカ 磨いてみませんか？」です。

講師は地域コミュニティwebメディア「倉敷とことこ」を発信している、一般社団法人はれとこ代表理事の戸井健吾氏です。

戸井氏より、「これなら自分たちの団体でもできそうだ！」と思える「伝え方」のヒントを学びます。

4 その他

・対象・・・市内で活動する市民活動団体

・定員・・・先着30人(要事前申込)

※申し込み方法など、詳細は別紙をご確認ください。



【問い合わせ先】

岡山市 市民協働企画総務課 中島・松原 直通086-803-1061 内線3275



ICT で社会とのコミュニケーション 磨いてみませんか？

「SNSやメールマガジンを使って団体の広報に取り組んでいるが、上手くいっていない…。あまり効果がないような気がする…。ココロが折れそう…」

本講座ではこのような、ICTを活用してみたけど上手くいかなかった具体的な失敗事例をピックアップし、ICTを活用した成功例との違いや工夫すべきポイントなどについて、講師の戸井健吾さんとともに考えます。

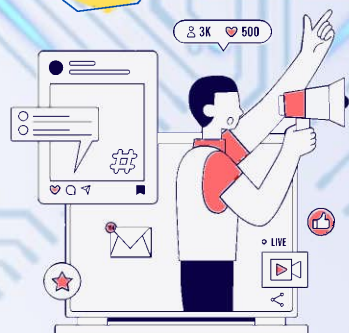
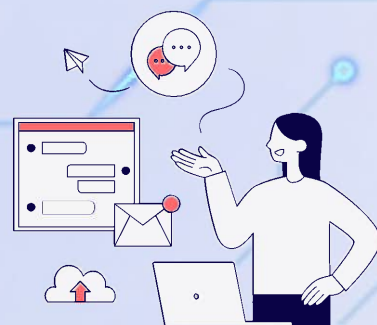
ICTを通して、団体の活動をより広く知ってもらうためには、その「伝え方」を工夫することが大切です。「これなら自分たちの団体でもできそうだ！」と思える「伝え方」のヒントを一緒に探ってみませんか？

日時

2026年2月28日(土)
14:00～16:00 (開場13:30～)

場所

岡山市勤労者福祉センター
4階 第1会議室



対象

岡山市内に拠点を置く
市民活動団体の方

定員：30名(先着順) 参加費無料

講師紹介



戸井 健吾 さん (一般社団法人はれとこ 代表理事)

立命館大学卒業後、システムエンジニアとして15年以上働きながら、プライベートではWebメディア・イベント運営などの活動を行い、2018年8月から独立。

独立直前に発生した、平成30年7月豪雨において、「倉敷市災害ボランティアセンター」の運営に関わった。現地ではエンジニアとしての経験を生かし、災害ボランティアのWeb受付の仕組みを導入するなどの活動を行った。

この時の経験から地域情報を自分たちで発信することの重要性を感じ、2018年9月に地域コミュニティWebメディア「倉敷とここ」をリリース。2019年11月にはWebメディアの運営法人として、「一般社団法人はれとこ」を設立した。



申込方法などの詳細は、裏面をご覧ください。

こんな方にオススメ！



ICTを活用して、
自分たちの活動をもっと
広く知ってもらいたい！

SNSを使ってイベントの広報を
しているので、工夫するべき
ポイントを知りたい！

自分の団体で上手くいかなかった
事例を一緒に見直してほしい！

メールマガジンを配信して
いるが、文字ばかりで
なんだか物足りない…。

会場アクセス



岡山市勤労者福祉センター (岡山市北区春日町5-6)

※バスでお越しの場合は、岡山駅バスターミナルから
岡電バス・下電バス・両備バスのいずれかに乗車の
うえ、「市役所前」で下車して会場まで徒歩で移動
してください。

※お車でお越しの場合は、会場附属の駐車場（有料）
または周辺のコインパーキングをご利用ください。
市での無料・減免処理はできません。

申込方法



右記の申込フォーム（二次元コード）から申し込みいただくか、
もしくは電話・FAX・Eメールのいずれかにて申し込みください。
申込締切：2月20日（金）（定員になり次第、締め切ります）

【申込先】

ESD・市民協働推進センター（担当：戸田）

岡山市北区大供一丁目1番1号岡山市役所本庁舎2階市民協働企画総務課内

電話：086-803-1062 FAX：086-803-1872

Eメール：esd-smc@googlegroups.com

▼申込フォーム▼



最新情報は

▼「つながる協働ひろば」から▼

令和7年度市民活動リーダー養成講座

主催：岡山市市民協働企画総務課

主管：ESD・市民協働推進センター



ホームページ



facebook



X